



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月25日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6807 URL <http://www.jae.co.jp>
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 秋山 保孝
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青木 和彦 (TEL) 03-3780-2752
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	27,362	4.8	1,557	47.4	1,670	104.8	1,241	154.4
24年3月期第1四半期	26,098	△4.3	1,056	△39.2	815	△46.0	487	△33.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 613百万円(231.4%) 24年3月期第1四半期 185百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	13.70	13.70
24年3月期第1四半期	5.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	122,465	61,541	50.2
24年3月期	115,101	61,377	53.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 61,438百万円 24年3月期 61,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,200	7.8	3,800	34.9	3,500	53.1	2,200	56.1	24.28
通期	130,000	15.7	9,000	38.0	8,000	38.7	5,000	54.7	55.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	92,302,608株	24年3月期	92,302,608株
25年3月期1Q	1,710,695株	24年3月期	1,710,400株
25年3月期1Q	90,591,745株	24年3月期1Q	90,598,224株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中
であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P 2
3. 四半期連結財務諸表	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	P 5
四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P 6
(4) セグメント情報等	P 6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の世界経済は、欧州における金融・財政危機や、米国における個人消費の低迷及び財政問題長期化の影響から、先進主要国の景気低迷が継続し、中国・インドなど新興国経済もその影響を受けて輸出減や設備投資、個人消費の伸び悩みなどから成長は鈍化いたしました。わが国経済も株式市場の低迷や1ドル80円前後の円高継続に加え、1ユーロも100円を切る水準で推移するなど、前年度から引続き極めて厳しい事業環境となりました。

当社グループの関連するエレクトロニクス市場は、スマートフォンやタブレットPCなどが海外マーケットを中心に需要が拡大し、自動車関連需要も堅調に推移いたしました。ノートPC、薄型テレビ関連の需要減や新興国需要の減少に伴う設備投資関連需要の低迷が続く、市場全体は総じて厳しい状況となりました。

このような状況のもと当社グループは、事業構造改革の一環として、インターフェース・ソリューション事業の一部終息や主力のコネクタ事業における生産増強投資等を進める中で、成長市場・機器を中心に積極的なグローバルマーケティングと新製品開発活動の展開による受注・売上の拡大を図るとともに、内製化の取組み強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めました。その結果、当第1四半期の連結売上高は、273億62百万円（前年同期比105%）、利益面においては、営業利益15億57百万円（前年同期比147%）、経常利益16億70百万円（前年同期比205%）、四半期純利益12億41百万円（前年同期比254%）と増収・増益とすることができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、新製品生産用設備の取得による有形固定資産の増加等により前期末に比べ73億64百万円増加の1,224億65百万円となりました。

負債は、生産増に伴う仕入債務の増加等により、前期末に比べ72億円増加の609億24百万円となりました。

純資産は、期末配当金の支払及び円高に伴う為替換算調整勘定の減少があったものの、四半期純利益の計上により、前期末に比べ1億63百万円増加の615億41百万円となり、自己資本比率は50.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想（第2四半期累計期間、通期）及び配当予想（中間期末、期末）につきましては、平成24年4月25日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,517	24,006
受取手形及び売掛金	23,552	24,169
たな卸資産	9,756	11,016
繰延税金資産	2,014	2,072
その他	3,668	3,852
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	63,475	65,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,272	17,113
機械装置及び運搬具（純額）	12,668	13,828
工具、器具及び備品（純額）	4,309	4,756
土地	5,264	5,255
建設仮勘定	4,379	8,881
有形固定資産合計	43,894	49,835
無形固定資産	1,934	1,900
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,890	2,903
その他	3,041	2,879
貸倒引当金	△135	△135
投資その他の資産合計	5,796	5,647
固定資産合計	51,625	57,382
資産合計	115,101	122,465

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,300	28,755
短期借入金	6,616	6,561
未払法人税等	1,007	653
取締役賞与引当金	70	25
その他	6,864	9,401
流動負債合計	37,858	45,396
固定負債		
長期借入金	10,588	10,338
退職給付引当金	4,959	4,878
その他	317	311
固定負債合計	15,865	15,528
負債合計	53,723	60,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,439	14,439
利益剰余金	41,760	42,548
自己株式	△1,231	△1,231
株主資本合計	65,658	66,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	256	198
為替換算調整勘定	△4,637	△5,207
その他の包括利益累計額合計	△4,381	△5,008
新株予約権	100	103
純資産合計	61,377	61,541
負債純資産合計	115,101	122,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	26,098	27,362
売上原価	20,837	21,499
売上総利益	5,260	5,862
販売費及び一般管理費	4,204	4,304
営業利益	1,056	1,557
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	96	172
為替差益	—	19
その他	28	31
営業外収益合計	133	232
営業外費用		
支払利息	29	27
固定資産除却損	82	64
為替差損	252	—
その他	10	28
営業外費用合計	374	120
経常利益	815	1,670
税金等調整前四半期純利益	815	1,670
法人税、住民税及び事業税	395	466
法人税等調整額	△67	△36
法人税等合計	327	429
少数株主損益調整前四半期純利益	487	1,241
四半期純利益	487	1,241

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	487	1,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△58
為替換算調整勘定	△284	△569
その他の包括利益合計	△302	△627
四半期包括利益	185	613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185	613
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	20,460	2,742	2,655	240	26,098	—	26,098
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	1,697	23	357	△49	2,028	△972	1,056

(注)1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費972百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	22,443	1,576	3,088	254	27,362	—	27,362
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	2,097	△32	470	△32	2,503	△945	1,557

(注)1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費945百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。